

# 取扱説明書

## A 1000 / K 1000

ケルヒャー家庭用乾湿両用掃除機



この度は、ケルヒャー商品をお買いあげいただき誠にありがとうございました。  
ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。  
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

\*：この商品は組み立てが必要です。

A 1000/ K 1000 07-2003  
5.960-983.0

## 目次

1. 安全上のご注意	3~6
2. 各部名称	7
3. ご使用の前に	8
4. 使いましょう	9
5. 掃除をしましょう	10~11
■ドライバキューム	10
■ウェットバキューム	11
■ごみコンテナがいっぱいになったら	11
■一旦作業を止めるときは	11
6. 作業が終わったら	12
7. お手入れのしかた	13
8. 故障かな?と思ったら	14
9. 仕様	15
10. オプションアクセサリ	16
11. アフターサービス・保証について	17
12. 保証書	18~19

# 1. 安全上のご注意

◎ご使用前に必ずお読みください。

## 絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「気をつけてほしいこと（注意）」を示します。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。

 警告

### 使用に関して



本体、電源プラグに水をかけないこと。  
感電する場合があります。



ぬれた手で電源プラグを触らないこと。  
感電する場合があります。



子供には触らせないこと。  
けがをする場合があります。



改造禁止です。  
火災、感電、けがの原因になります。  
ケルヒャー純正部品以外の、機械の性能や機能に  
適さない部品を使用しないでください。  
指示と異なる使い方では使用しないでください。



人体に有害なゴミは吸引させないこと。  
有害物質は除去できません。



爆発の危険性があるものを吸引させないこと。  
ガソリン、うすめ液や燃料オイル、アセトンなどの  
溶剤、アルミニウムやマグネシウムを含むごみは吸引  
させないでください。爆発する危険性や、機械本体  
に悪い影響を与える可能性があります。



危険物のある場所では使用しないこと。  
ガソリンスタンドなど、危険物のある場所では絶対  
に使用しないでください。引火爆発する場合があります。



## 警告

### 電気に関して



電源プラグは確実に差込むこと。  
コンセントに接続した際にゆるみ、ガタつきがある場合ショートし、電源プラグが溶けたり、発火の原因となります。



交流100V、50/60Hz専用です。  
異種電圧で作動させた場合、火災の原因となります。  
ラベルに記載された電源でご使用ください。



延長コードは15アンペア仕様の規格品  
を使用すること。  
規格以下の延長コードを使用した場合、火災の原因となります。



タコあし配線はしないこと。  
複数の電気製品を同じコンセントで使用した場合、ブレーカーがショートして火災、感電の原因になります。



コードを引っ張らないこと。  
引き抜くときは先端のプラグを持ってください。  
コードが壊れて感電やショートを起こし、火事の原因になります。



雨天に屋外で使用しないこと。  
絶縁、劣化により感電する可能性があります。



電源コードに異常がある場合は使用しないこと。  
電源コードに折れ曲がり、プラグの変形、コードのつぶれなどがある場合は使用しないでください。  
発火、感電する場合があります。



## 注意



火気のそばに置かないこと。  
本体が変形して発火の原因になる場合があります。



作業場所から離れる場合はスイッチを切ること。  
使用方法を知らない方が使用した場合、思わぬケガをすることがあります。



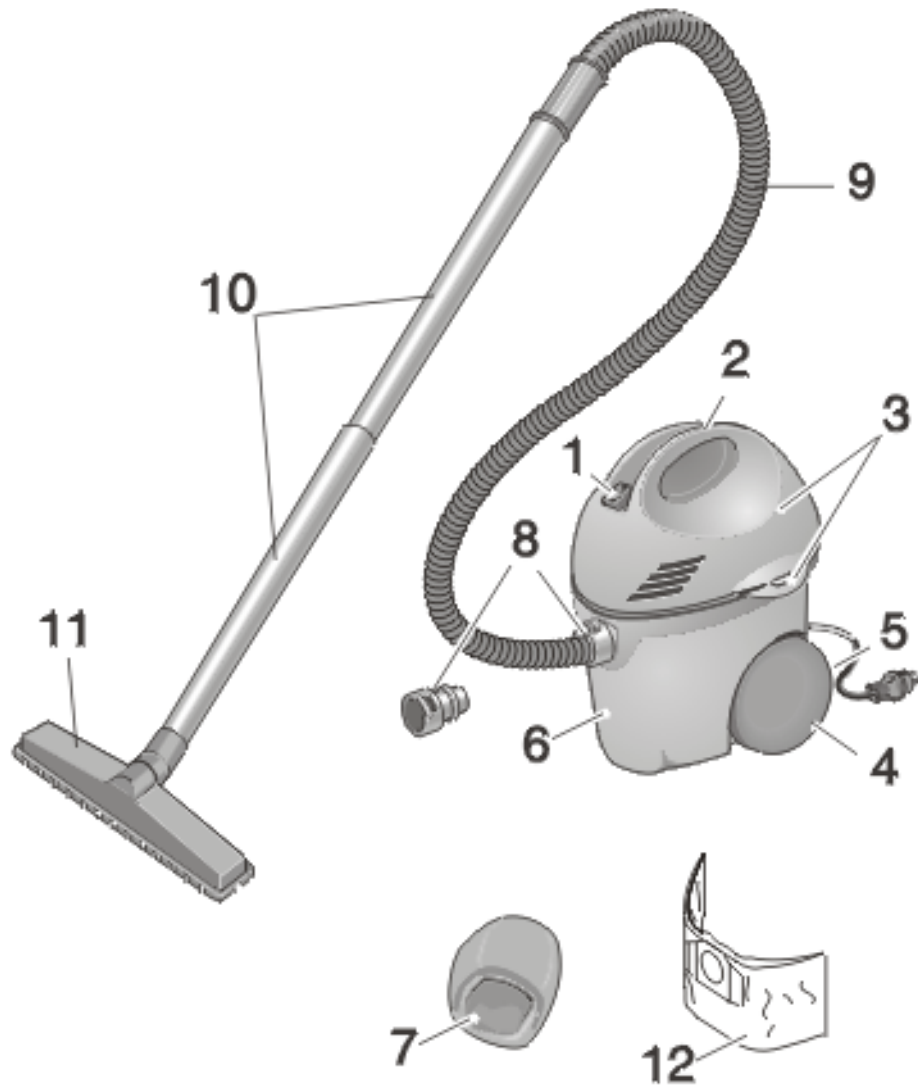
メンテナンスや部品交換の前に、必ずスイッチを切り、電源を抜くこと。  
不意に機械を動かしてしまい、思わぬケガをすることがあります。



液体を吸引する前に紙パックを外すこと。  
紙パックを装着したままで液体を吸引すると、破れてしまいます。

## 2. 各部名称

※梱包箱を開けた際に、全ての部品が揃っているかどうか確認してください。



- |               |             |
|---------------|-------------|
| 1. スイッチ       | 11. 乾湿両用ノズル |
| 2. ハンドル       | 12. 紙パック    |
| 3. カバー        |             |
| 4. 大型タイヤ      |             |
| 5. キャスター      |             |
| 6. ごみコンテナ     |             |
| 7. メインフィルター   |             |
| 8. 吸引ホース接続口   |             |
| 9. 吸引ホース      |             |
| 10. パイプ (2 本) |             |

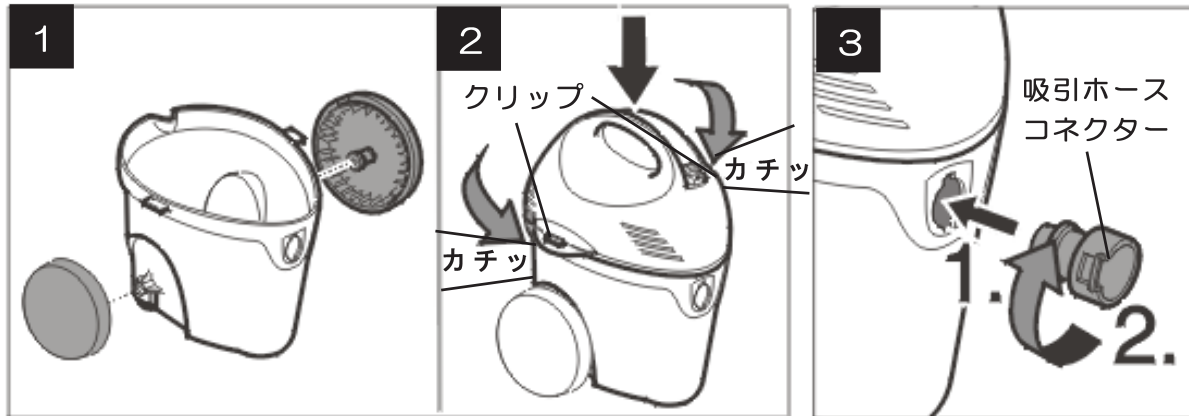
注意：仕様変更により商品の形状と図が一致しない場合があります。

## 3. ご使用の前に

### 3-1 確認してください

- 本体外観に損傷が無いか確認してください。
- 電源コードに傷が無いか確認してください。
- 電源プラグに変形等が無いか確認してください。
- 接続パッキンに損傷が無いか確認してください。
- アクセサリーが全てあるか確認してください。

### 3-2 組立てましょう

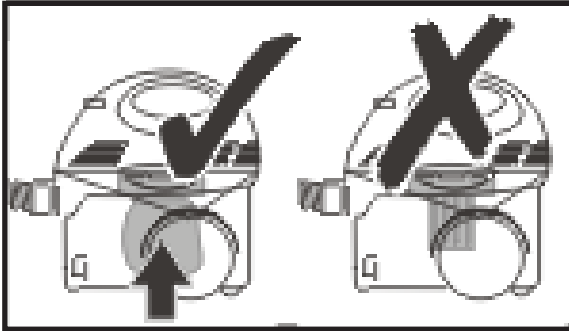


- 1** タイヤをごみコンテナ脇についている軸にはめ込んでください。
- 2** カバーをごみコンテナの上に乗せて、下に押してください。  
クリップの部分で“カチッ”という音がして固定されます。
- 3** 1. 吸引ホースコネクターを吸引ホース接続口に差し込み、  
2. 時計回りにしっかりと回して取り付けてください。  
※一度吸引ホースコネクターを取り付けると、その後取り外すことはできません。



## 4. 使いましょう

### 1 メインフィルターを取り付けましょう

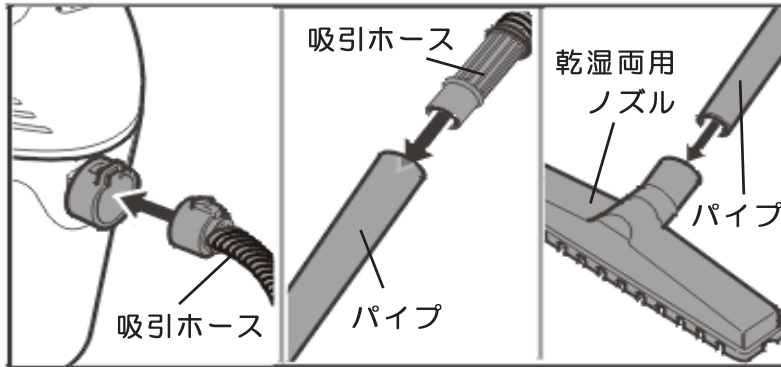


メインフィルターをモーターヘッド（矢印の場所）に被せてください。

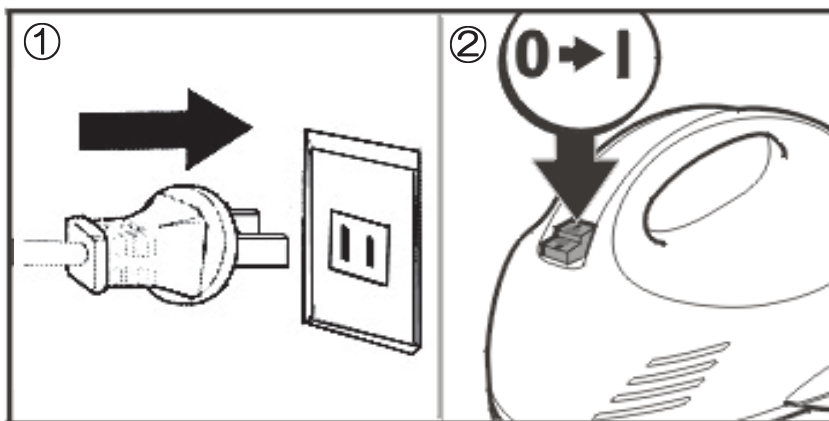
<注意>

お掃除の際は必ずメインフィルターを取り付けてください。ごみがモーターに入り込み、壊れる原因となります。

### 2 アクセサリーを組立てましょう



### 3 電源を接続して、スイッチを入れましょう



①電源プラグをコンセントにしっかり差込んでください。

②スイッチ<|>を押してください。

|：入り

○：切り



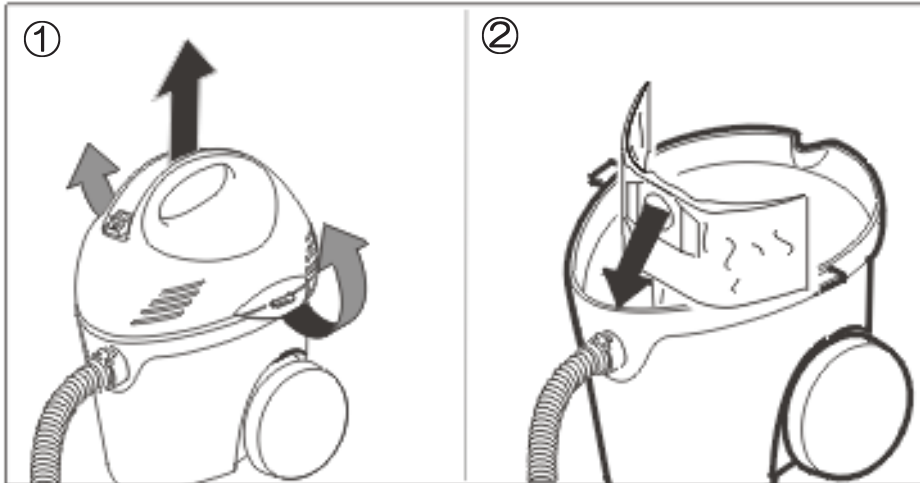
●電源プラグにガタつきがある場合は 使用を中止してください。コンセントが発火する場合があります。

●電源プラグの歯に折れ曲がりがある場合は使用を中止してください。電源プラグが発火する場合があります。

## 5. 掃除をしましょう

### ■ドライバキューム（乾いたごみのお掃除）

#### 1 紙パックを取り付けましょう

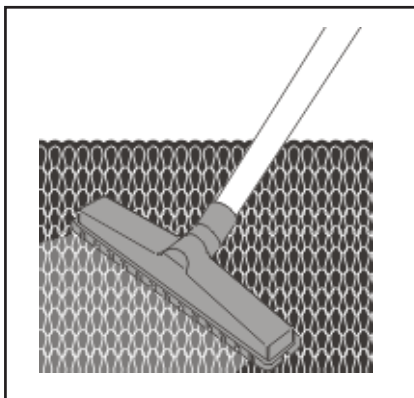


①カバーのクリップを横に広げながら外し、カバーを開けてください。

②紙パックの装着口を吸引ホース接続口の内側に取り付けてください。

必ず紙パックを取りつけてご使用ください。メインフィルターのみに使用した場合、すぐに吸収力が低下します。

#### 2 乾湿両用ノズルで吸い込みましょう



※本体を急に動かした場合などに、フロートが誤作動します。フロートが誤作動すると吸引できなくなりますが、これは故障ではありません。一旦スイッチを切り、フロートが落ちた音を確認した後で作業を再開してください。



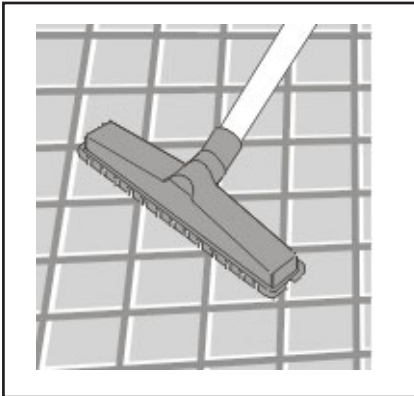
メインフィルターが濡れている場合は、必ず乾燥させてからご使用ください。

メインフィルターが濡れたままでドライバキュームをすると、メインフィルターにごみが付着し、吸引力を低下させ、メインフィルターを損傷してしまいます。

## ■ ウェットバキューム (液体や湿ったごみのお掃除)

液体や湿ったごみを吸い込む場合は、紙パックを外した状態で、そのまま吸引することができます。

### 1 乾湿両用ノズルで吸い込みましょう



注意

必ず紙パックは取り外してください。  
紙パックは濡れると破れてしまいます。



注意

本体から泡や液体が漏れ出したら、  
すぐにスイッチを切ってください。  
感電の恐れがあるので危険です。



注意

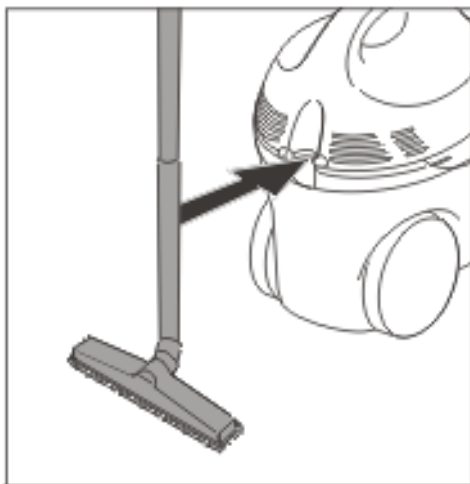
必ずメインフィルターを取付けて使用してください。 外した状態で使用した場合タービンが壊れたり、排気口から水が出てくる場合があります。

## ■ ごみコンテナがいっぱいになったら

ごみコンテナがいっぱいになると、フロートが自動的に通気口を塞ぎ、吸引が停止します。紙パックを取り付けていても同様です。

それ以上は吸引できませんので、速やかにスイッチを切り、ごみコンテナの中のごみや液体を捨ててください。

## ■ 作業を一旦止めるときは



作業を一旦止めて、機械を  
離れる場合は必ずスイッチ  
を切ってください。

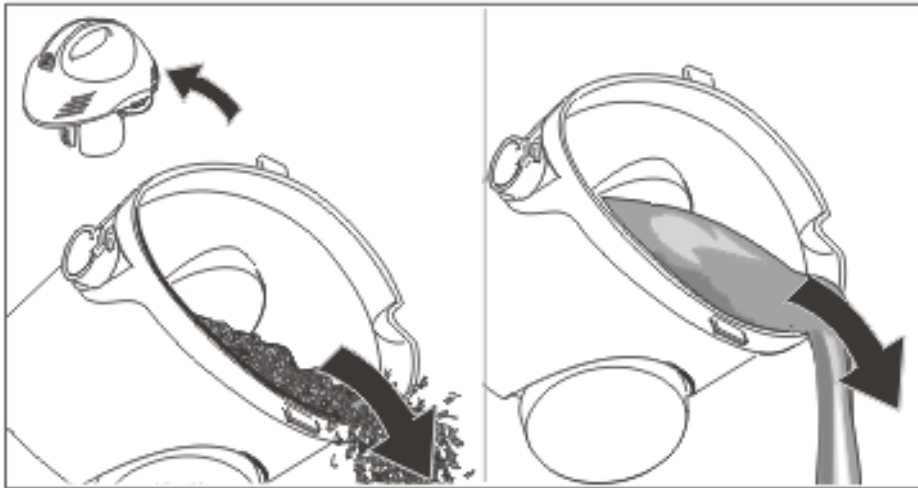
本体にパイプを留めておくことが  
できます。

## 6. 作業が終わったら

### 1 スイッチを切り、電源プラグを抜きましょう

- ① スイッチの<O>を押してください。  
| : 入り  
O : 切り
- ② 電源プラグを手で持ちコンセントから抜いてください。

### 2 ごみコンテナのごみ／液体を捨てましょう



カバーのクリップを横に広げながら外し、カバーを開けてください。こぼさないように注意しながら、ごみコンテナのごみや液体を捨ててください。

紙パックをご使用の場合は、中のごみがこぼれないように注意して、そのまま捨ててください。

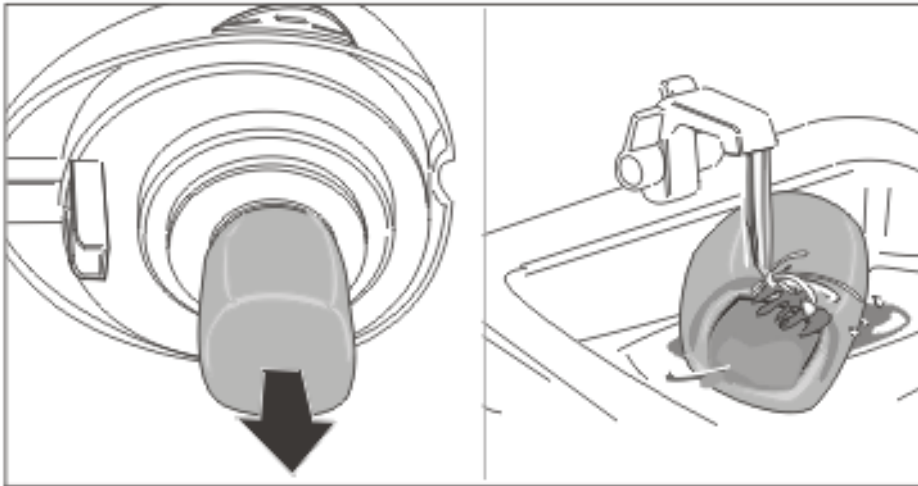


ごみや液体を捨てた後は、必ずごみコンテナの中をすすぎ洗いするなどしてきれいにしてください。

## 7. お手入れのしかた

### ■ 作業のあとで

□ごみコンテナの中をすすぎ洗いし、乾いた雑巾などで拭いてください。



□メインフィルターを取り外し、水で洗った後、良く乾燥させてください。

### ■ 紙パックがいっぱいになったら

□中のごみがこぼれないように注意しながら、そのまま捨ててください。

### ■ 本体の外側が汚れたら

□本体の外側を湿った雑巾で拭いてください。

### ■ パイプや乾湿両用ノズルが汚れたら

□水ですすぎ洗いしてください。



**注意**

お手入れをする前に、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電やケガをする恐れがあります。



機械本体に水をかけないでください。

損傷の原因になります。

## 8. 故障かな？と思ったら

### ■ うごかない！

- 電源プラグがコンセントに接続されていない。
  - 電源プラグをコンセントに接続してください。
- スイッチが入っていない。
  - スイッチを入れてください。

### ■ 吸引しない！

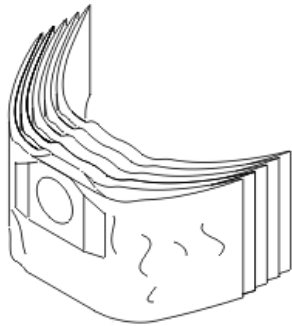
- ごみコンテナがごみや水でいっぱいになっている  
(モーターの回転が速い音がする)
  - ごみコンテナを空にしてください。
- 紙パックがいっぱいになっている
  - 新しいものと交換してください。
- メインフィルターの目がごみなどで詰まっている
  - 水ですすぎ洗いしてください。
  - <改善されないとき> → 新しいものと交換してください。
- アクセサリー（乾湿両用ノズル、パイプなど）にごみが詰まっている
  - ごみを取り除いてください。
- 排気口から水が出てくる
  - フロート部に付着しているゴミをや汚れを取除いてください。

## 7. 仕様および標準装備品

A1000/K1000 仕様一覧	
電源	AC 100 ボルト 50/60 Hz
モーター出力	1200W
電流値	12A
吸引風量	64 ㍓/秒
真空度	150 hPa
集じん容量	10L 〈液体は4Lまで〉
電源コードの長さ	4m
運転音	74 dB (A)
長さ×幅×高さ (mm)	400 × 292 × 345
本体質量	3.7 kg
定格使用時間	1時間

標準装備品	
吸引ホース (1.7 m)	1 本
パイプ	2 本
乾湿両用ノズル	1 個
メインフィルター	1 個
紙パック (3.2 L)	1 枚

## 10. オプションアクセサリ



紙パック  
(5枚セット)  
注文番号：6.904-239

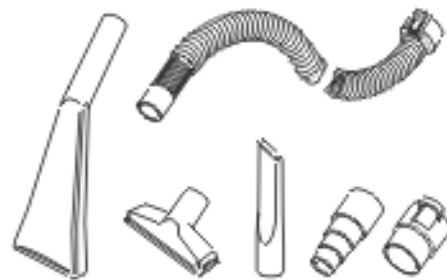


メインフィルター  
注文番号：9.048-052

### ■ オプション



高性能フィルター  
注文番号：6.414-552  
(乾いたゴミ用)



オートキット  
・クルマ用ノズル  
・小型ノズル  
・すきまノズル  
・電動工具接続セット  
注文番号：2.638-204

ご注文の際は、K1000をお買いあげいただいた販売店、あるいはケルヒヤーカーカスタマーサービスセンター(→P17)までご連絡ください。



## 1 1. アフターサービス・保証について

1. 保証書が 18～19 頁に添付されています。大切に保存してください。
2. 保証書の保証内容、保証規定を良くお読みください。
3. 保証書は、お買いあげ販売店で必要事項を記入したものをお受け取りください。
4. 保証期間は、保証書に記載されています。
5. 保証期間経過後の修理につきましては、ケルヒャーカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

### （お問い合わせ先）

製品、使用方法、故障に関するお問い合わせは、

ケルヒャーカスタマーサービスセンター

0120-60-3140

受付時間：午前9時～12時

午後1時～ 5時

月曜日～金曜日

（土、日、祝日、

当社休日を除く）

## 保 証 書

お買いあげ頂いたケルヒャー商品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い補償いたします。

### ■保証の内容

お買いあげ頂きました商品を構成する純正部品や材料または製造上の不具合がおきた場合、これを無料修理いたします。

(この無料修理を保証修理といたします)

保証修理は部品の交換あるいは補修によりおこないます。

また、取り外した不具合部品はケルヒャー所有となります。

### ■保証期間

保証を受けられる期間は新品を購入した日から1カ年とします。

### ■保証できない事項

#### ●次に示すものに起因されると判定される故障は保証修理いたしません。

- ・取扱説明書の指示に反する使用
- ・保守整備の不備または間違い
- ・ケルヒャーが提示している仕様の限界を超える使用  
(規定以下の延長コードを使用した場合の電圧降下など)
- ・ケルヒャーが認めていない改造
- ・純正部品以外の使用
- ・ご使用者の不注意による故障

#### ●次に示すものは保証修理いたしません。

- ・経年変化により発生した不具合  
(塗装、プラスチックの自然退色、ホースのひび割れ等)
- ・使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象 (音、振動等)
- ・台風、水害、雪害などの天災による不具合
- ・気温の低下に伴う不具合 (ホースの硬化等)
- ・薬品、塩害などに起因する不具合

#### ●次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・消耗品  
(電源コード、フィルター、紙パック、ノズル、ホース、キャスター及びこれらに類する消耗品)
- ・お買いあげ販売店以外での修理
- ・点検、清掃、調整、及び定期点検整備
- ・この保証書に示す条件以外の費用補修など
- ・本機を使用できなかったことによる不便さ及び損失など  
(休業損失、商業損失など)

### ■保証の適用

この保証は日本国内で使用されるケルヒャー商品のみ適用いたします。  
海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

### ■保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、お買いあげいただいた販売店へお持ちいただき、  
保証修理をお申しつけください。

本機のフレームに貼られているラベルにお客様がご購入された商品のデータが  
記載されています。製造番号（NR：××××××）を必ず  
ご確認のうえ、下記記入欄にご記入ください。取扱説明書は紛失しない  
ように大切に保管してください。

製造番号が記載されていない場合は保証が受けられません。

ご不明な点がございましたら、ケルヒャーカスタマーサービスセンターまで  
ご連絡ください。

0120-60-3140

月～金 午前9時～12時、午後1時～午後5時

（土、日、祝日、当社休日を除く）

### ■保証サービスの発行

この保証は、お客様及びお買いあげ販売店が下記項目に必要な事項を記入捺印に  
より有効となります。

<b>A1000/K1000</b>		製造番号：	
お買いあげ日： 平成		年	月 日
お 客 様	ご住所：		
	お名前：	電話：（      ）	—
販 売 店	住所：		
	店名：	電話：（      ）	—



ケルヒャージャパン株式会社

本 社：宮城県黒川郡大和町松坂平3丁目2番      Tel：(022) 344-3140

支店 札幌 / 仙台 / 東京 / 名古屋 / 大阪 / 広島 / 福岡

ケルヒャーホームページアドレス <http://www.karcher.co.jp>